

梅田大使挨拶 (外務大臣表彰伝達式)

市村康男さん、小松みゆきさん、外務大臣表彰受賞、誠におめでとうございます。

また、本日はお二人の受賞をお祝いするため、多くの日本人、ベトナム人の皆様に御出席いただきました。公邸においでいただき有り難うございます。

お二人について御紹介させていただきます。まず、市村さんについて御紹介します。市村さんは長年勤務された全国共済農業協同組合連合会を退職後、地元北浦和で無料日本語教室を開講された後、2008年にハノイで若者向けの無料日本語学校を開講されました。それから今日までの10年間、早朝や夜間、土日も含め、日本語を学びたいという熱意のある若者に対し、献身的に日本語を教えてこられました。

本日は教え子の皆さんにも出席いただいておりますが、日本語検定2級に157名、1級にも35名もの方が合格されています。また、市村さんは、教え子が日本企業に就職した際に困らないよう、ビジネスマナーについても指導をするなど、教え子の将来を親身になって考える素晴らしい先生でもあります。市村さんがベトナムで撒いた種は今や日越両国をつなぐかけがえのない財産となっております。市村さんには今後も健康に御留意いただき、多くの優秀な人材を育成いただくことを心より期待いたします。

次に小松みゆきさんについて御紹介します。2年前に上映された「ベトナムの風に吹かれて」という映画のモデルとして御存知の方も多いかと思います。小松さんは、1992年にベトナムに来られ、その後25年間にわたり、日本語教師、VOV放送の専門家として活躍してこられました。本日は小松さんのお知り合い30名の方に参加いただいておりますが、多彩な顔ぶれで分かりますとおり、小

松さんはベトナムで多種多様な活動を行ってこられました。

中でも、小松さんがライフワークとされているベトナム残留日本兵家族は、これまで多くの日本人が知らなかった日越の埋もれた歴史でありましたが、小松さんの御家族との交流、執筆活動により、こうした歴史に光が当てられるようになりました。今年3月、天皇皇后両陛下の御訪問時には小松さんに御家族を紹介いただきましたが、御接見は非常に感動的でした。特に、皇后陛下が93才の「スワン」さんを抱きしめられた姿は多くの人の胸をうちました。

現在の御家族の夢は「お父さんの国・日本」を一度訪問したいということです。大使館は、小松さんと協力し、皆さんの夢の実現に向けて、調整を続けています。

市村さん、小松さんのお二人にはこれからもこうした素晴らしい活動を是非続けていただきたいと思います。改めて、これまでの市村さん、小松さんの御貢献に対し、最大限の敬意と感謝の意を表したいと思います。

御静聴ありがとうございました。